

平成22年6月橋本市議会定例会会議録（第1号）その2
平成22年6月7日（月）

（午前9時30分 開議）

○議長（中西峰雄君）おはようございます。
ただ今の出席議員数は23人で定足数に達して
おります。

員については、お手元に出席説明員表を配付
いたしております。

企画部長から、教育長の紹介があります。
企画部長。

○議長（中西峰雄君）これより平成22年6月
橋本市議会定例会を開会いたします。
直ちに本日の会議を開きます。

○企画部長（吉田長司君）去る4月19日の臨
時議会以降、説明員の変更がありましたので
ご紹介いたします。

4月22日就任されました教育長 松田良夫
です。（立礼）

○議長（中西峰雄君）今定例会に出席の説明

よろしく申し上げます。

○議長（中西峰雄君）ただ今から、永年在職議員に対し、市長から表彰を行います。

○議会事務局長（浦木 博君）中谷晋殿。

○市長（木下善之君）（表彰状朗読）

（表彰状授与）（拍手）

○議長（中西峰雄君）次に、去る5月26日開催の第86回全国市議会議長会定期総会並びに、去
る5月31日開催の和歌山県市議会議長会総会において、中上良隆君に対し、同会表彰規定によ
り表彰がありました。

これより、表彰状の伝達を行います。

○議会事務局長（浦木 博君）中上良隆殿。

○議長（中西峰雄君）（表彰状朗読）

（表彰状伝達）（拍手）

○議長（中西峰雄君）（表彰状朗読）

（表彰状伝達）（拍手）

○議長（中西峰雄君）以上で、永年在職議員表彰並びに表彰状の伝達を終わります。

○議長（中西峰雄君）この際、諸般の報告を
いたします。

市長から、平成22年5月28日付、橋総第46
号をもって、本日招集の市議会定例会に提出

する議案16件が送付されております。議案は
お手元に配付いたしております。これを今会
期中にご審議願います。

次に、監査委員から、平成22年5月26日付、
橋監委第23号をもって、例月出納検査報告書
の提出がありましたので、その写しを配付い
たしております。

次に、平成22年6月2日付、橋総第49号を
もって、市長専決処分事項の報告があつたの
で、その写しを配付いたしております。

次に、平成21年度橋本市一般会計、各特別
会計繰越明許費繰越計算書、各企業会計予算
繰越計算書の提出がありましたので、配付い
たしております。

次に、平成22年度橋本市土地開発公社事業
計画予算及び資金計画書、平成22年度財団法
人橋本市文化スポーツ振興公社事業計画収支
予算書の提出がありましたので、お手元に配
付いたしております。

次に、議会事務局から、平成22年2月8日
から6月6日までの議会関係行事報告書を配
付いたしております。それぞれご覧願います。

以上で報告を終わります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（中西峰雄君）これより日程に入り、
日程第1 会議録署名議員の指名 を行いま
す。

本日の会議録署名議員は、会議規則第81条
の規定により、議長において1番 岡君、14
番 土井君の2人を指名いたします。

日程第2 会期決定について

○議長（中西峰雄君）日程第2 会期決定に
ついて を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日から6月25日ま
での19日間といたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中西峰雄君）ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日から6月25日までの19
日間と決定いたしました。

なお、会期中の会議予定につきましては、
お手元に配付の予定表のとおりでありますの
で、ご了承願います。

日程第3 議案第1号 平成22年度橋本市 一般会計補正予算（第2号）について か ら、日程第18 議案第16号 工事請負契約 の締結について までの16件

○議長（中西峰雄君）日程第3 議案第1号
平成22年度橋本市一般会計補正予算（第2
号）について から、日程第18 議案第16号
工事請負契約の締結について までの16件
を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長（木下善之君）登壇〕

○市長（木下善之君）皆さん、おはようござ
います。

橋本市議会6月定例会の開会にあたりまし
て、一言ごあいさつを申し上げます。

議員の皆さんには、ご多用の中ご出席をい
ただき、厚く御礼を申し上げます。

さて、季節も6月を迎えました。今年の春
は天候不順で、春の暖かい日差しを感じたの
もつかの間でございまして、いよいよ梅雨を
迎えようとしております。本日より6月25日
までの19日間にわたりまして、ご協議並びに
ご審議をいただくわけですが、どう
ぞよろしくお願いを申し上げます。

まず、はじめに、このたびの消防職員の不
祥事に対して、市議会並びに市民の皆様方に
多大なるご迷惑をおかけいたしましたことに
つきまして、深くおわびを申し上げる次第で

ございます。その事案の経過及び処分の内容につきましては、既にご報告申し上げているところでございますが、いかなる理由があるにせよ、法令遵守の模範となるべき公務員としての自覚が全く欠如しているものと言わざるを得ず、ましてやこのたびの飲酒運転という事案は、消防職員としてあってはならぬ軽率な行為で、誠に遺憾であります。今後、より一層綱紀肅正に努め、職員一人ひとりが襟を正し、公務に精励するよう、去る5月28日、部課長職員を集めまして、綱紀肅正について厳しく訓示をしたところでございます。議員各位におかれましても、今後より一層ご指導を賜りますように、よろしくお願いを申し上げます。

それでは、提出議案の説明に先立ちまして、休会中に生じた行政の主な出来事について、ご報告をさせていただきます。

まず、企業誘致についてであります。橋本隅田土地区画整理事業区域内の橋本隅田地区Sゾーンについては、企業誘致用地として基本計画を立て、これまで誘致活動を行ってまいりましたが、このたび本市で事業展開しております小川工業株式会社さんと、金属熱処理会社の株式会社東研サーモテックさんに、同Sゾーン地内への企業進出を決定していただくことになりました。両者につきましては、先般、土地売買契約の仮契約を締結いたしましたところでございます。また、同Sゾーン用地の造成事業につきましては、4月市議会臨時会で補正予算案をご承認いただきましたので、先月、入札を執行し、仮契約に向け事務処理を行っているところであります。この土地売買契約並びに工事請負契約につきましては、今議会に追加議案として上程させていただきますので、よろしくご審議のほどお願いいたします。

また、市内隅田町山内に本社を置く株式会

社イブバイオサイエンスが、業績の伸展・拡大に伴い、研究施設の増強を図るため、紀北・橋本エコヒルズ内、紀ノ光台用地に進出をしていただくことになり、去る5月21日に中西議長の出席をいただきまして、調印式を行ったところでございます。同社は、薬品開発のためのカニクイザルを主とする動物実験などを行う会社でございます。投資予定額は、1億2,000万円、操業開始は平成22年9月となっております。これで地元企業も4社が入っていただくことになりまして、私の喜びとするところでございます。

なお、紀北・橋本エコヒルズの造成につきましては、この3月末をもってすべて完成したところでございます。5月15日には菜の花の種採り終了後、本市部課長職員とともにエコヒルズ内に建設中の建物や、G6街区は約8.5haございますが、この広大な造成地を見学いたしまして、職員の企業誘致に対する意識の高揚を図りました。

最後に昨日、ヘラワングランプリ・第9回紀州へら鮎竿の里「全国へらブナ釣り選手権決勝大会」が、清水地内の隠れ谷池において開催されました。全国各地区予選大会でございますが、東日本では埼玉で行い、西日本は隠れ谷池で、中部予選は岐阜県において行っております。また、和歌山県予選も隠れ谷池で行ってございました。その予選には355名が参加されて、その勝ち抜いた選手でございますが、韓国からの4名を含め105名の選手が、昨日、隠れ谷池におきまして天候にも恵まれて、自慢の竹竿でそれぞれしのぎを削りました。この大会を通じて、「紀州へら鮎竿の里・橋本市」を全国に発信するとともに、全国のへらブナ釣り愛好家に、竹竿のすばらしさを十分PRできたものと思っております。優勝されたのは、埼玉県吉川市の40歳の親子連れの方が優勝をされたところでございます。

表彰式の後、それぞれの選手の皆さんが、ほとんどが車で来られましたけれども、また、関東方面へ多くの方が元気で帰られました。

以上、4月市議会臨時会閉会以降における行政上の主な事柄について、ご報告をさせていただきます。

それでは引き続きまして、今議会に提案いたしました議案についてご説明を申し上げます。

まず、提案説明をさせていただく前に、平成21年度の各会計の収支状況が確定いたしましたので、ご報告申し上げたいと思います。

去る5月31日に出納閉鎖期日を迎えた結果、平成21年度一般会計の収支は、歳入総額で262億460万400円、歳出総額で256億5,188万5,651円となり、翌年への繰り越すべき財源2億7,711万2,000円を除いて、2億7,560万2,749円の黒字となります。

ただし、2億7,560万2,749円の黒字のうち、国庫負担金1億6,673万3,000円が過大に収入されているため、実質的な黒字額といたしましては、1億886万9,749円となります。

なお、平成21年度は、市における経費削減対策や国の経済対策による臨時交付金の増収も相まって、財政調整基金や減債基金、地域開発整備基金からの取り崩しをせずとも、黒字を計上することができたとともに、すべての特別会計におきましても黒字となりましたことをあわせてご報告させていただきます。

また、各会計決算の認定につきましては、9月定例市議会で上程させていただきますので、よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

それでは、市議会6月定例会に提案する議案につきましてご説明申し上げます。

本議会には、平成22年度橋本市一般会計、特別会計、企業会計の各補正予算案件が8件、条例の制定及び改正案件が6件、市道の認定、

工事請負契約の締結など、合計16件の案件を上程させていただきました。

まず、平成22年度橋本市一般会計補正予算（第2号）の歳出の主なものからご説明を申し上げますと、総務費では、財産管理に要する経費として、岸上集会所の本体工事費及び備品購入費など合わせて5,232万円を予算化するとともに、元勤労者会館を解体し駐輪場を整備する費用として580万円を計上いたしました。

当駐輪場につきましては、87台の二輪車が収容可能で、完成しますと橋本駅周辺の駐輪場不足の解消につながるものと考えてございます。

また、企業誘致に要する経費では、県の受託事業として、紀ノ光台の県用地内に道路を新設するため、今回、測量設計委託料を予算化いたしました。なお、必要経費につきましては全額県の負担となります。

次に、自治会に要する経費として、四つの集会所の新築改修補助金463万3,000円を計上してございます。

続いて民生費では、小学生医療費に要する経費として、医療扶助費やシステム改修費など、合わせて4,417万2,000円を予算化いたしました。

この事業は、私の選挙公約の一つでございまして、現行の小学生就学前までの乳幼児医療費無料制度を、平成23年1月から市の独自政策として小学校修了時まで拡大するものであります。

また、保育所に要する経費では、安全・安心のまちづくりを推進する観点から、現在の三石保育園を移転するための用地取得費など、1億9,827万9,000円を予算計上してございます。

当保育園につきましては、和歌山県の土砂災害マップにおいて、土砂災害による被害の

おそれがある危険箇所として示されていることから、三石台地内に移転用地を確保することとしております。

次に、(仮称)すみだこども園建設に要する経費として、用地造成及び排水施設工事費に1億1,000万円を計上いたしました。

なお、用地取得につきましては、本議会中に土地の取得についての議案を上程し、議会の議決をいただいた上で契約を締結する予定でございますので、よろしくお願い申し上げます。

衛生費では、斎場管理運営に要する経費として、高野口斎場増設事業に伴う設計監理委託料の平成22年度支出分1,075万8,000円を予算化いたしました。

当斎場増設につきましては、合併後の新市まちづくり計画の理念に沿って、現存する赤塚斎場と高野口斎場の施設統合を図るもので、平成10年度に完成した高野口斎場の火葬炉2基に新たに4基の火葬炉を増設し、合計6基で運営管理を行うものでございます。

次に、広域ごみ対策に要する経費では、広域ごみ処理施設建設に伴う周辺整備事業として、大野児童館の改修費や備品購入費を合わせて4,000万円を予算計上いたしました。

なお、広域ごみ処理施設建設に伴う周辺整備事業は、大野児童館改修事業ですべて完了となります。

農林水産業費では、中山間地域直接支払推進事業に要する経費として、交付金等6,081万円を予算化してございます。

この交付金につきましては、中山間地域の農業生産条件の不利を補正するため、平成12年度から国の施策として実施されているもので、中山間地域の高齢化の進行や人口減少による集落機能の低下などを十分配慮し、農業生産活動の維持・拡大を目指す取り組みが必要として、今年度から平成26年度までを第3

期として引き続き実施されることとなったためでございます。

次に、商工費の観光に要する経費では、コミュニティ助成金を活用して、御幸辻区のだんじり祭用具整備費として130万円を予算化するとともに、昨年の紀の川増水によりカップまつり会場の整備が必要として、整備費102万3,000円を補助することとしてございます。

土木費では、道路維持に要する経費として、道路修繕費等を2,678万円計上するとともに、中心市街地土地区画整理事業の進捗に合わせ、一般会計から土地区画整理事業特別会計への繰出金として、1億6,278万6,000円を予算化いたしました。

消防費では、消防施設に要する経費として、平成23年秋に開署予定の(仮称)橋本北消防署に配備する消防ポンプ自動車及び広報車の購入費として、4,000万円を予算計上してございます。

次に、教育費では、中央公民館に要する経費として、橋本市の名誉市民である数学者、岡潔博士の顕彰事業委託料80万円を予算化いたしました。

この事業も私の選挙公約の一つであり、岡潔博士の偉業・業績などを後世に引き継ぐために博士に関する絵本を作成し、来年度以降、小学校入学生に配付するとともに、市内各保育所、幼稚園、小学校、図書館等にも配備するものでございます。

また、産業文化会館管理に要する経費では、土地開発公社が所有する産業文化会館駐車場用地の購入費として、1億4,436万6,000円を予算計上してございます。

なお、土地開発公社の債務残高につきましては、平成19年5月時点で21億6,000万円となっておりますが、平成19年度以降、公社用地を市が段階的に取得してきており、本年、産業文化会館駐車場用地を取得することによ

り、公社の債務残高は13億7,000万円にまで減少する見込みでございます。

続きまして、本年度中に支出を伴わないため、歳出予算には計上してございませんが、（仮称）あやの台小学校の建設に向け、設計監理委託費4,758万8,000円の債務負担行為を設定させていただきました。

あやの台小学校につきましては、平成25年4月に開校すべく進めてまいります。

以上が歳出の主なものでございます。

次に歳入につきましては、各事業の特定財源として、国庫支出金、県支出金、市債等を予算計上したほか、必要となる一般財源につきましては、市税1億6,675万8,000円、財政調整基金繰入金2億8,000万円などを充ててございます。

続きまして、特別会計及び企業会計の主なものをご説明申し上げますと、議案第4号の橋本市土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）は、現在施工中の紀の川ゾーンを中心とした土地区画整理事業の進捗に合わせ、工事費や補償費など2億5,349万1,000円を補正するものでございます。

また、議案第6号 橋本市介護保険特別会計補正予算（第1号）では、安心生活支援サービス事業委託料など、合わせて815万9,000円を補正するものでございます。

議案第8号 橋本市水道事業会計補正予算（第1号）の主なものは、橋本浄水場上空の送電線線下補償金1,846万2,000円を収益的収入として、増額補正するものでございます。

議案第9号は、橋本市小学生医療費の支給に関する条例についてであります。現在乳幼児を対象とした医療費の支給を行っているところでありますが、このたび小学生の健康の保持増進を目的として、小学校修了までの児童を対象とした医療費の支給制度を新設いたしたく、条例の制定を提案するものでありま

す。なお制度の内容は、乳幼児医療費の支給に関するものと同様でございます。

議案第10号の、橋本市乳幼児医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例及び、議案第11号の、橋本市ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例につきましては、いずれも現行の保険給付の内容に、特別療養費及び保険外併用療養費を加え、給付期間を1年から5年に変更するものであります。

議案第12号は、橋本市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例についてであります。本市では、ごみの適正分別の推進、排出量の抑制、排出量の違いによる負担の不公平感の解消などを目的として、ごみ処理の有料化を進めているところでありますが、その一環として一般家庭ごみの収集、運搬等処理費用として、排出量に応じて市民の皆さんからご負担をいただいていることから、所要の改正を行うものであります。

議案第13号は、橋本市再開発住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例についてであります。これは、再開発住宅の明渡し請求を行う際の姿勢を、より強固なものとするため、所要の改正を行うものであります。

議案第14号は、橋本市立こども園条例の一部を改正する条例についてであります。これは、平成23年4月1日から高野口こども園において、短時間児の3歳児保育を実施するとともに、平成24年4月1日から隅田町上兵庫地内に、すみだこども園を開園いたしたく所要の改正を行うものであります。

議案第15号は、市道路線の認定についてであります。これは、柏原出塔南支線を新たに市道として認定するものであります。

議案第16号は、工事請負契約の締結についてであります。これは、（仮称）やどり観光交

流センター新築工事の施工のため制限付一般競争入札を執行しましたところ、株式会社鍛冶田工務店が落札しましたので、請負契約を締結するにあたり議会の議決を求めるものがあります。

以上、議案16件についてご説明申し上げました。議員各位には、よろしくご審議の上、ご賛同賜りますようお願いを申し上げ、提案理由といたします。

○議長（中西峰雄君）市長の説明が終わりました。

以上で本日の日程は終わりました。

お諮りいたします。

明6月8日から6月13日までの6日間は、議案調査等のため休会とし、6月14日、午前9時30分から会議を開くことにいたしたいと思いを。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中西峰雄君）ご異議なしと認めます。

よってそのように決しました。

本日は、これにて散会いたします。

（午前10時3分 散会）